

日本における傷病名を中心とするレセプト情報から得られる指標のバリデーションに関するタスクフォース

報告書説明会

日時 2018年7月18日 14:00～17:30 **場所** 東京大学鉄門記念講堂

日本薬剤疫学会では、「日本における傷病名を中心とするレセプト情報から得られる指標のバリデーションに関するタスクフォース」を立ち上げ、日本において実施可能なバリデーション研究の手順や問題点、今後の課題を検討し、2018年5月23日に報告書を公開した。

本説明会では、報告書の概要、バリデーション研究に関する教科書・ガイドラインにおける言及とタスクフォースにおいてレビューをした文献の紹介、バリデーション研究の方法(特に日本において可能な方法とその問題点)に触れる。さらに、今後日本で特に検討に値すると考えられるDPCデータとDPCレセプトの活用の可能性、近い将来に日本でも実現が期待される大規模コホートにおけるバリデーション研究の可能性、バリデーション研究に必須の「レコードリンケージ」(照合)の北欧における現状、「照合」が法的に禁止されている匿名加工(医療)情報の扱いがバリデーション研究に与える影響など、2年近くに及ぶタスクフォースにおける検討・議論の内容を紹介する。

プログラム

14:00

開会の辞

14:05

報告書の概要

14:20

教科書・ガイドライン

14:40

レビューした文献の紹介

15:00

バリデーション研究の方法

15:20-15:40

休憩

15:40

DPCデータとDPCレセプト

15:55

大規模コホート研究におけるバリデーション研究

16:10

北欧におけるレコードリンケージ

16:20

匿名加工(医療)情報とバリデーション研究

16:35-17:25

質疑応答

17:25

閉会の辞

■申込み方法：参加費は無料です。

参加希望者はスマートフォンまたはパソコンで下記サイトにアクセスしてお申込みください。
<http://tf1807.peatix.com> ←左記サイトには会場も案内されています。

■連絡先：日本薬剤疫学会事務局

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 Tel& Fax：03(5802)8603

Email：info-pharmacoepi@jpspe.jp

スマートフォンのカメラで読み取ると
申込みサイトに接続します



日本薬剤疫学会

Japanese Society for Pharmacoepidemiology

